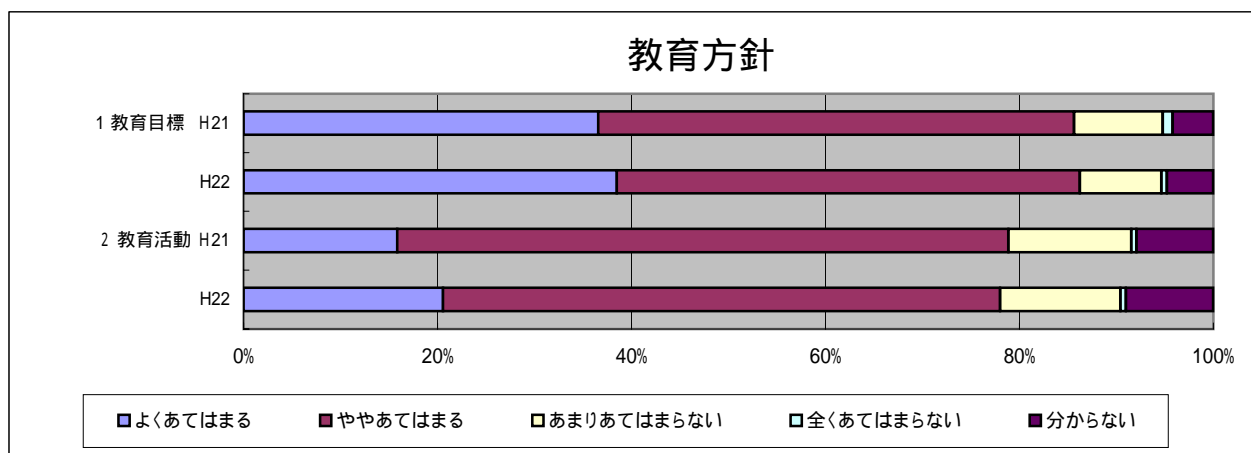
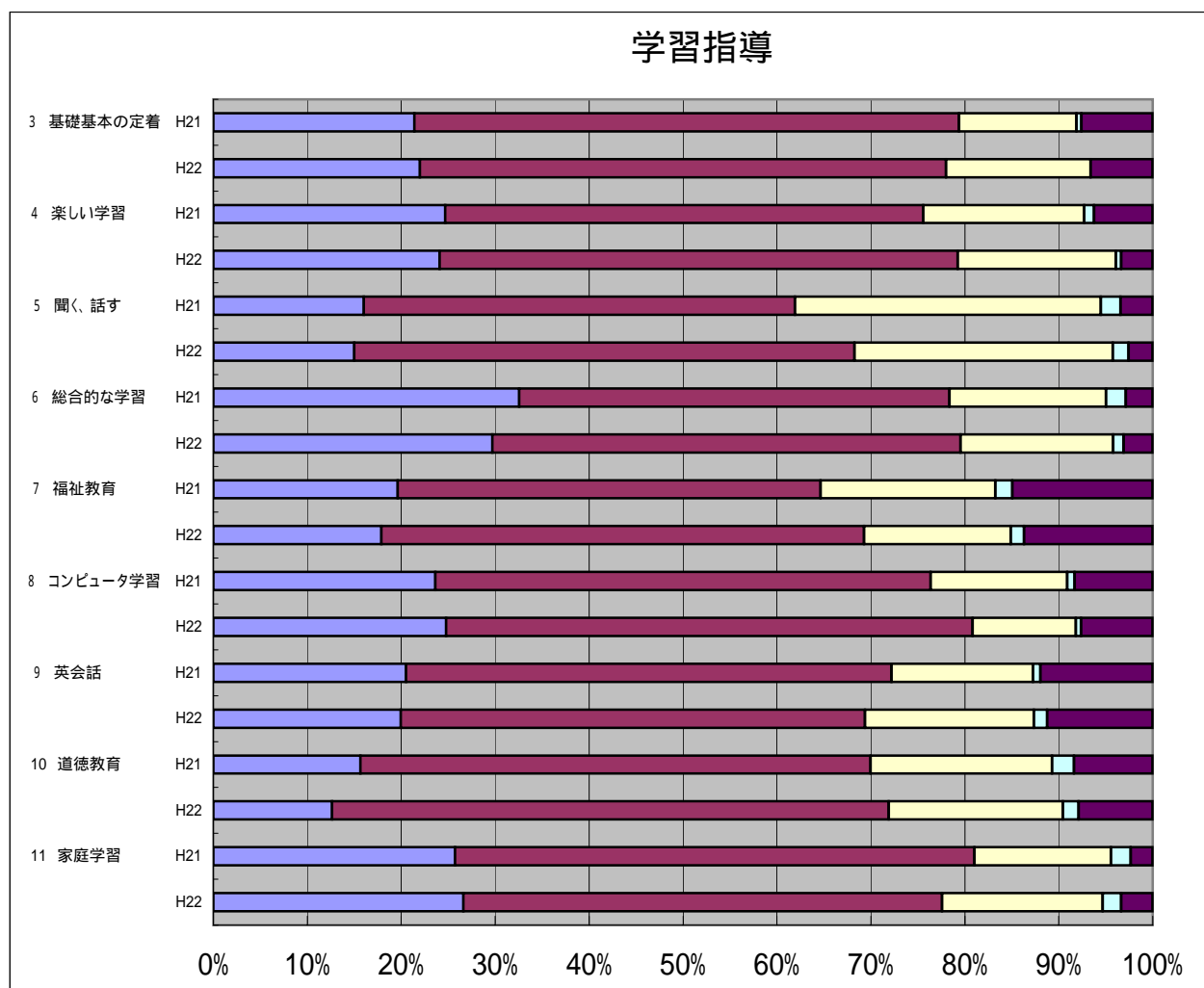


平成22年度 学校評価(保護者)結果

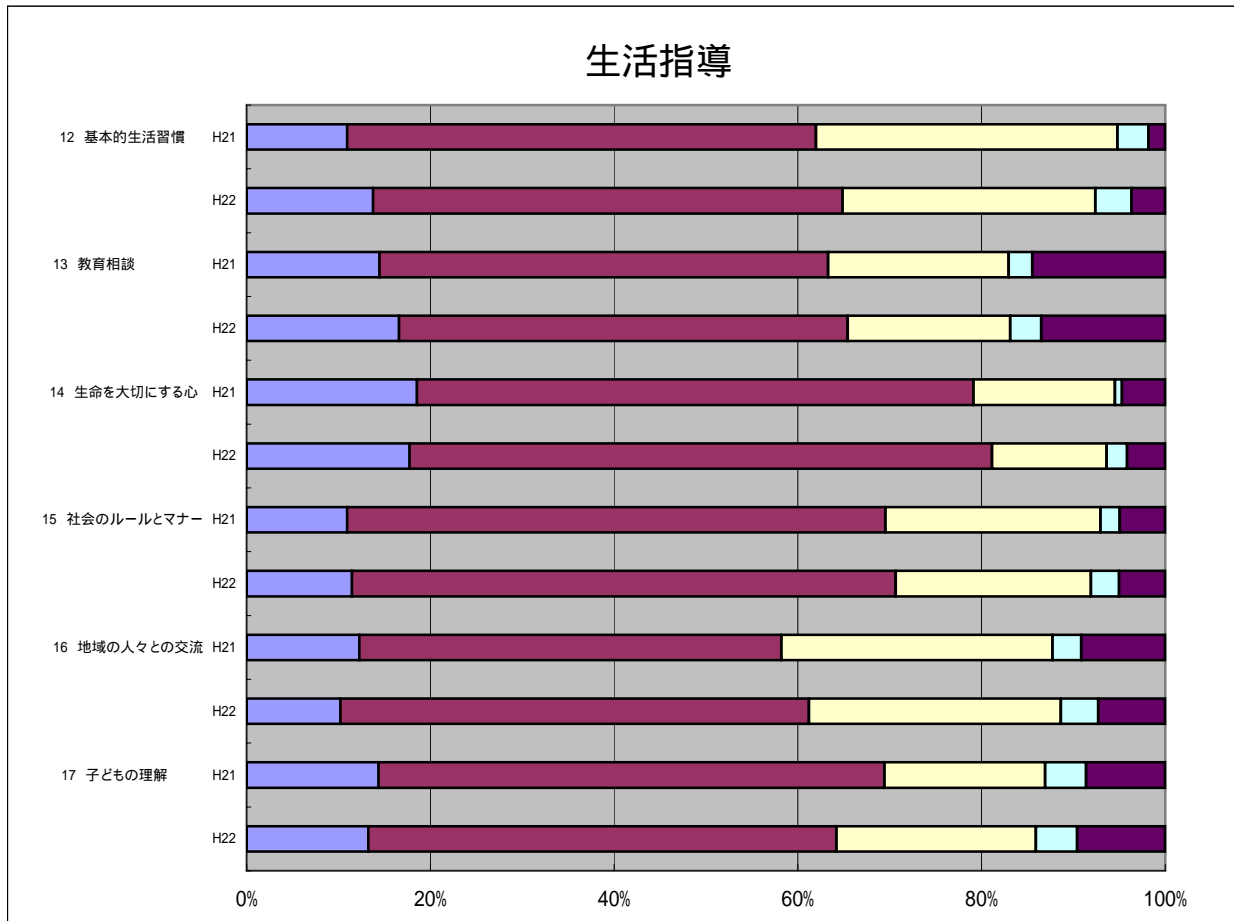
保護者の皆様には、学校評価にご協力をいただき誠にありがとうございました。保護者アンケートの結果をもとに、さらにより良い学校をめざし改善を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



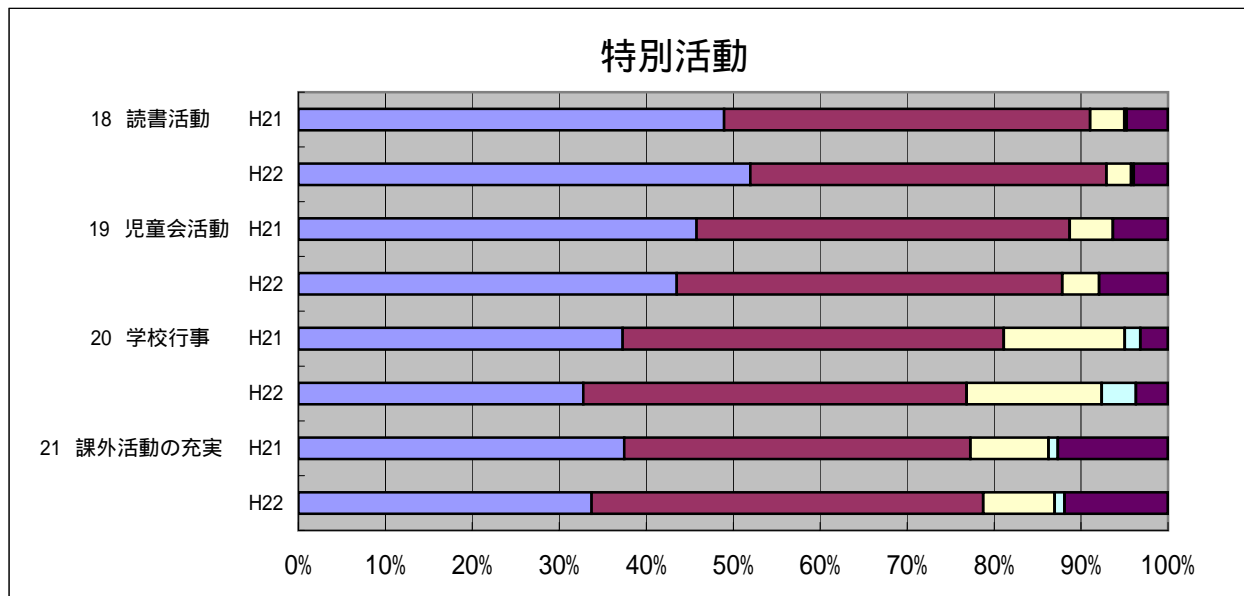
「教育目標」「教育活動への取り組み」については、昨年とほぼ同じポイントであり、保護者の理解を得ている。



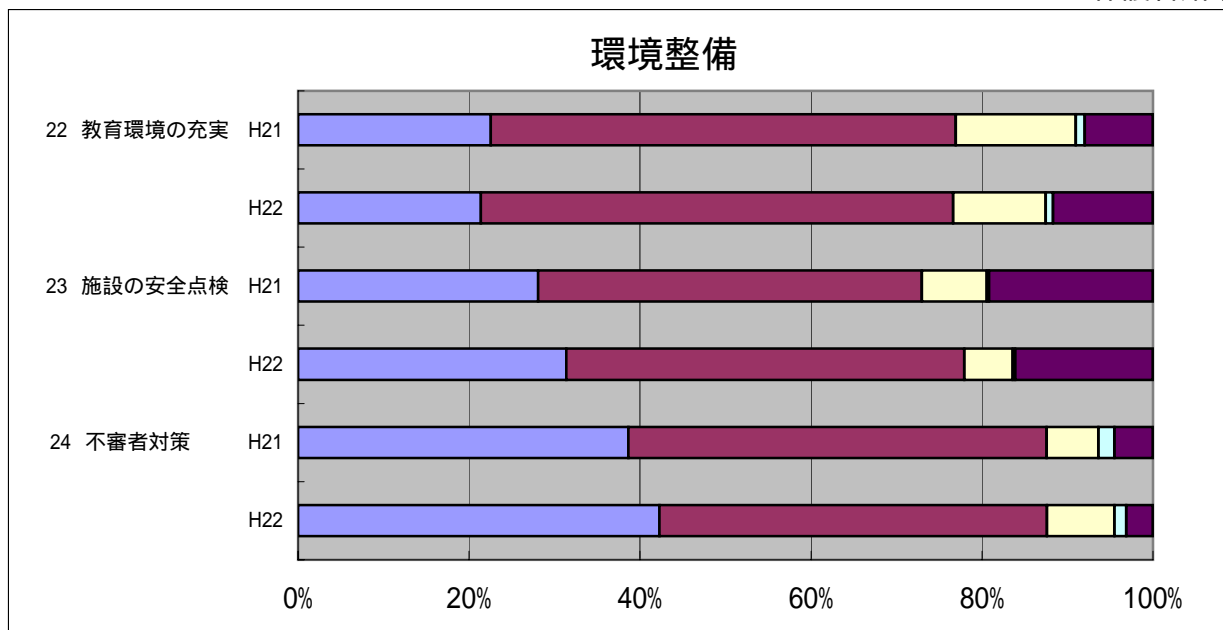
学習指導については、「楽しい学習」「聞く、話す」「総合的な学習」「福祉教育」の項目でポイントがやや上昇している。「基礎基本の定着」については、昨年に引き続き学校としての重要な課題であるので、特に力を入れ取り組みたい。



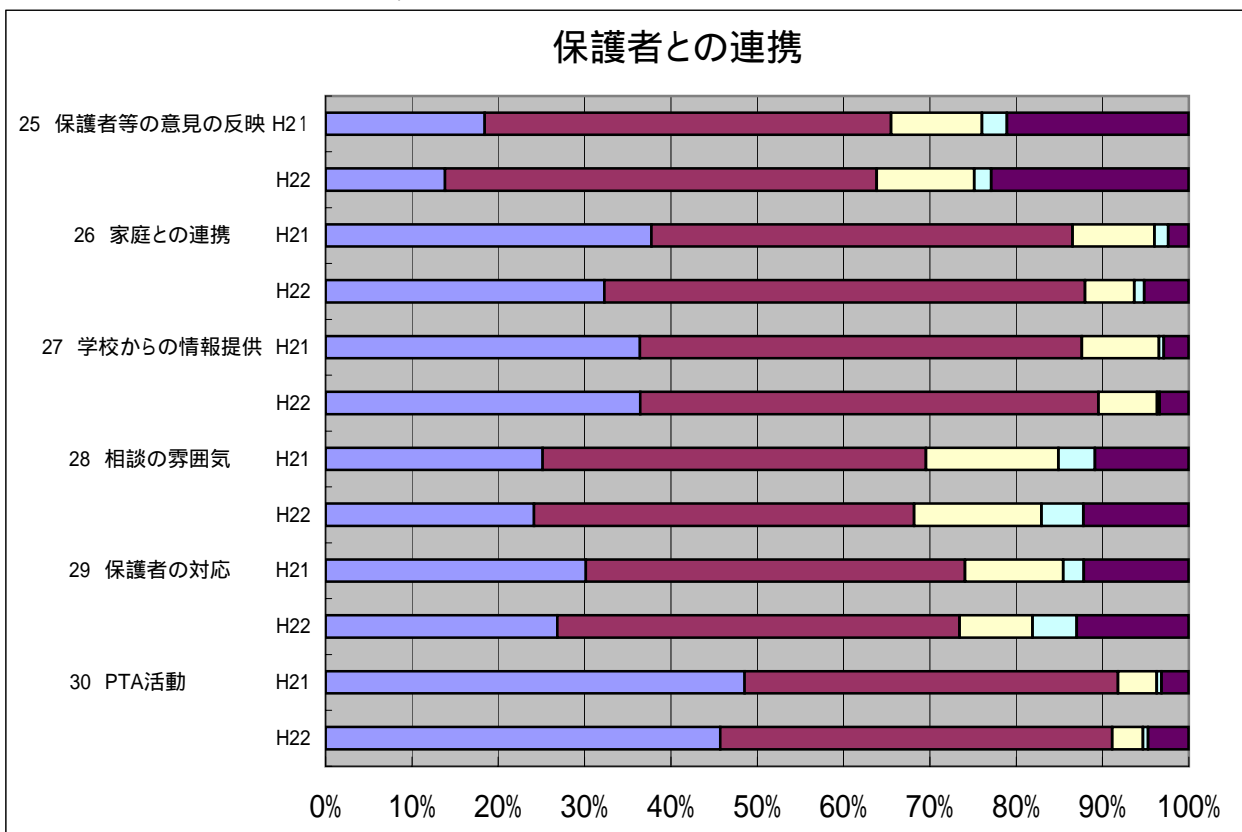
生活指導については、各項目ともややポイントが上昇している。しかし全体的な数値は70%に達していない項目もあり十分ではなく、今後も力を入れていく必要がある。「子どもの理解」については、ややポイントが低下している。児童の話を十分に聞くことが必要である。「基本的生活習慣」「ルールとマナー」については、ポイントが上昇したがあいさつや登下校時のマナーなど今後も地域や家庭と協力しながら改善を図っていきたい。



「特別活動」については、「よくあてはまる」「あてはまる」と回答されている保護者が多い。特に「読書活動」については今年度も90%を超えており、今後も本校の教育活動の柱として、保護者と連携して取り組んでいきたい。「学校行事」について実施時期や方法について改善を図っていきたい。



環境整備については、どの項目も高いポイントを示している。今後も児童が安全な学校生活を送るために一層の安全点検を実施し、けがを少なくしていかなければならない。不審者対策については昨年に引き続き90%近くの保護者が「あてはまる」と回答されている。今後も不審者メールや避難訓練等さらに充実した取り組みをしていきたい。



保護者との連携については、どの項目とも高いポイントを示しており、学校は家庭とよく連携していると理解してもらっている。また、PTA活動についても90%以上の保護者が「あてはまる」と回答されており、活発な活動が行われている。「保護者等の意見の反映」「相談の雰囲気」は昨年よりポイントが低下している。今後も保護者にとって相談しやすい学校の雰囲気作りに努めていくことが必要である。